

令和5年12月5日

関係各位

岡山大学文明動態学研究所文化遺産マネジメント部門
部門長 清家 章

津島岡大遺跡第42次発掘調査現地説明会のご案内

時下、ますますご清栄のことと存じます。

さて、当研究所では、本年10月より岡山大学津島キャンパス内におきまして、共創イノベーションラボ棟新営に伴う発掘調査を実施してまいりました。

同キャンパスでは、縄文時代から近代に至るまでの遺構・遺物が出土しておりますが、今回の調査では、現在までに近世の耕作跡や弥生～古墳時代の溝や河道が確認できました。また、津島岡大遺跡では初となる陶馬^{とうば}が出土しました。つきましては、下記の通り発掘調査地の現地説明会を行いますので、ご案内申し上げます。

記

日 時：令和5年12月16日（土）10時～12時（少雨決行）

※雨天の場合、12月17日（日）10時～12時に順延

場 所：岡山大学津島キャンパス 第42次発掘調査現場（下図参照）

岡山市北区津島中3-1-1（自然科学研究科棟の南側）

内 容：発掘調査の様子を見学いただきながら、調査員が遺跡の状況について説明します。

そ の 他：動きやすい靴でお越し下さい。

問い合わせ先：岡山大学文明動態学研究所文化遺産マネジメント部門

086-251-7290（平日8:30～17:00）

